

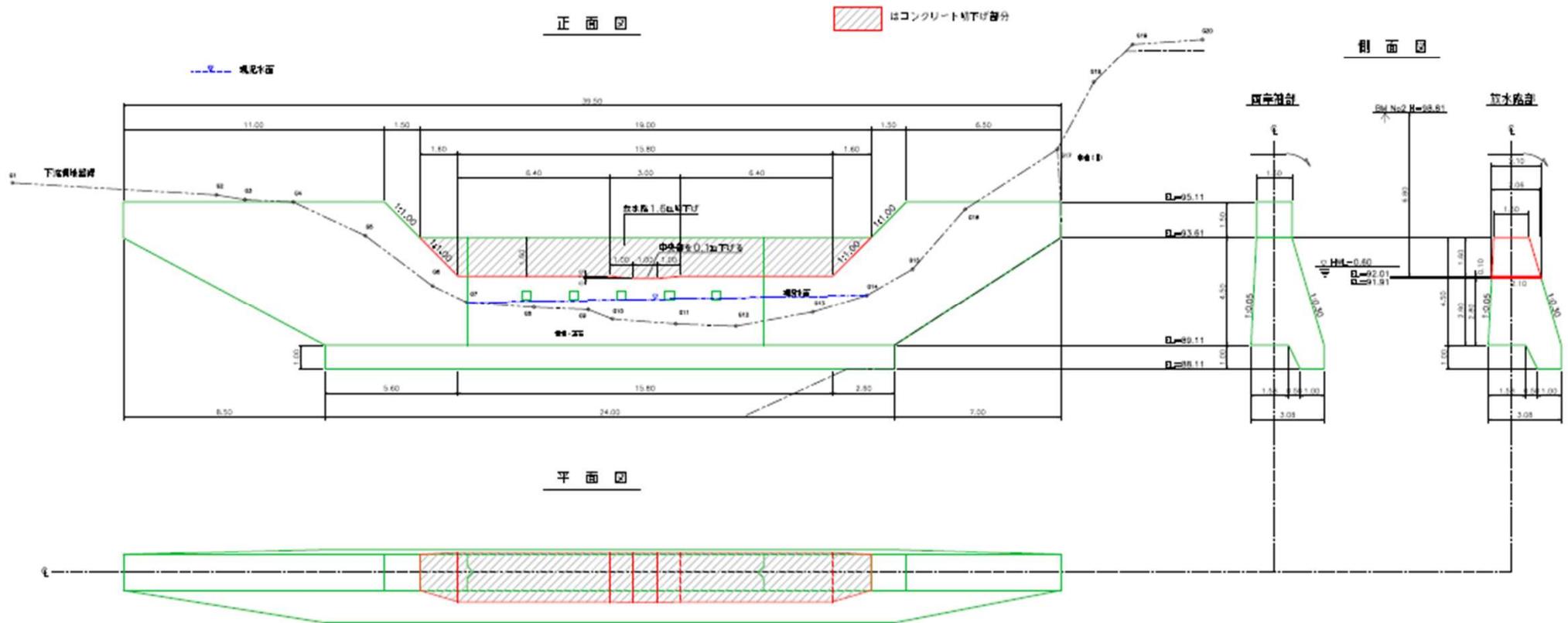
イワウベツ川治山ダムの改良について

林野庁北海道森林管理局
網走南部森林管理署

1. イワウベツ川位置図



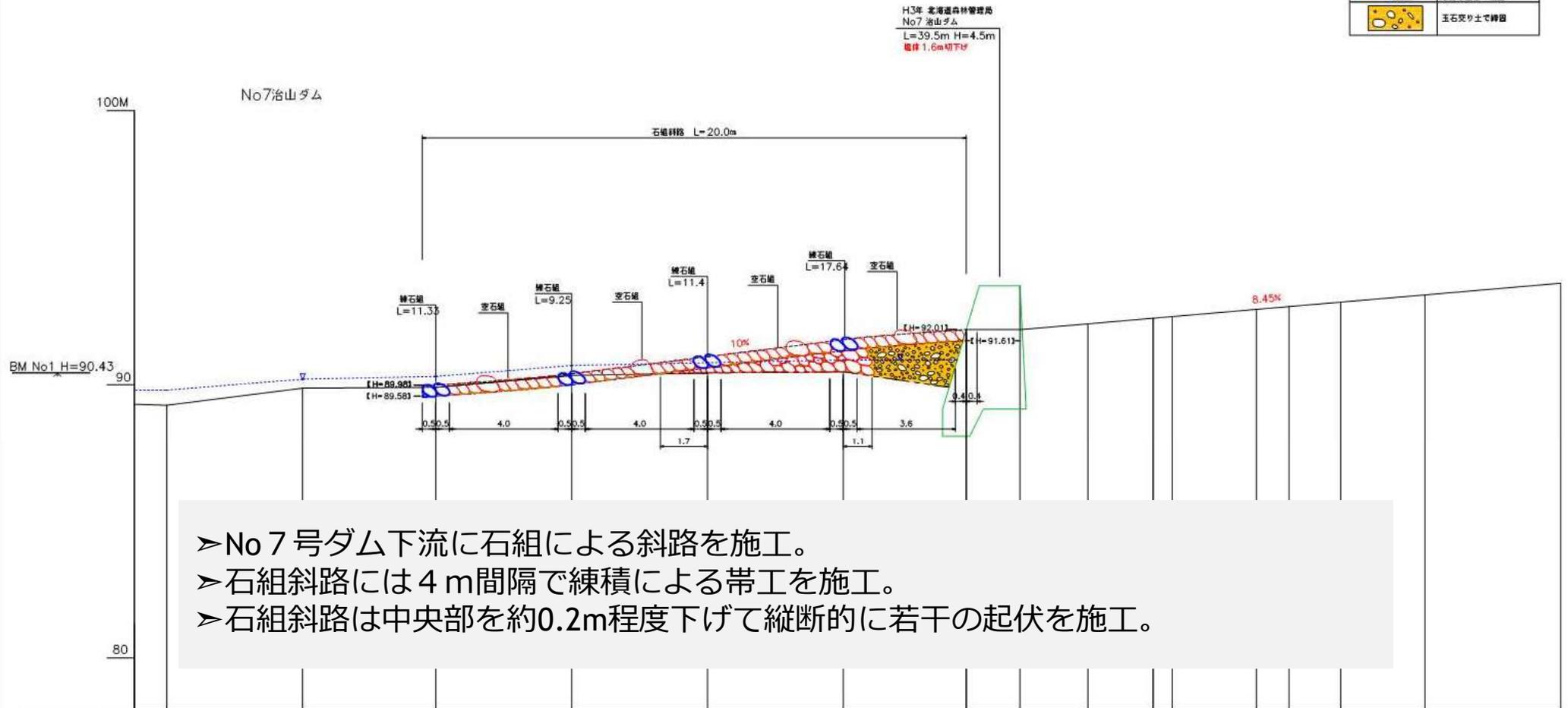
No 7号ダム正面図・平面図



- 堤体の放水路部分を1.6m切り下げた。

No 7号ダム縦断図

凡 例	
	練石組 玉石は60cm以内を使用 隙間はコンクリートで埋設
	空石組 (空組) 玉石は60cm以内を使用 隙間は土砂で埋設
	玉石交り土で締固



- No 7号ダム下流に石組による斜路を施工。
- 石組斜路には4 m間隔で練積による帯工を施工。
- 石組斜路は中央部を約0.2m程度下げて縦断的に若干の起伏を施工。

測 点	No	BX	B	C	D	E	F	G	No65	No65+2.5m	I	I+0.7m	I+3.8m	J	J+1.9m	K	L
水 平 距 離	m	4.9	5.0	4.9	5.0	5.0	5.0	4.5	2.0	4.9	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0
透加水平距離	m	19.0	24.0	28.9	33.9	38.9	43.9	48.4	50.4	52.9	55.3	56.0	59.1	60.3	62.2	65.3	70.3
垂 直 距 離	m	-0.15	0.62	0.03	0.44	0.09	0.04	-1.57	-0.47	-0.06	-0.10	-0.10	-0.10	-0.10	-0.10	0.09	0.16
地 盤 高	m	89.25	89.87	89.90	90.34	90.43	90.47	88.90	90.00	93.55	93.45	93.45	93.45	93.45	93.45	93.54	93.70
計 画 高 (玉石頂部)	m			89.98	90.40	91.02	91.64	92.32	92.01	92.22	92.49	92.48	92.75	92.85	93.01	93.27	93.70
計 画 高 (玉石趾部)	m			89.88	90.30	90.92	91.54	92.22	91.91								
深 床 勾 配	%				2.72												0.43

施工前後の比較写真 (全景)



施工前後の比較写真 (上流側)

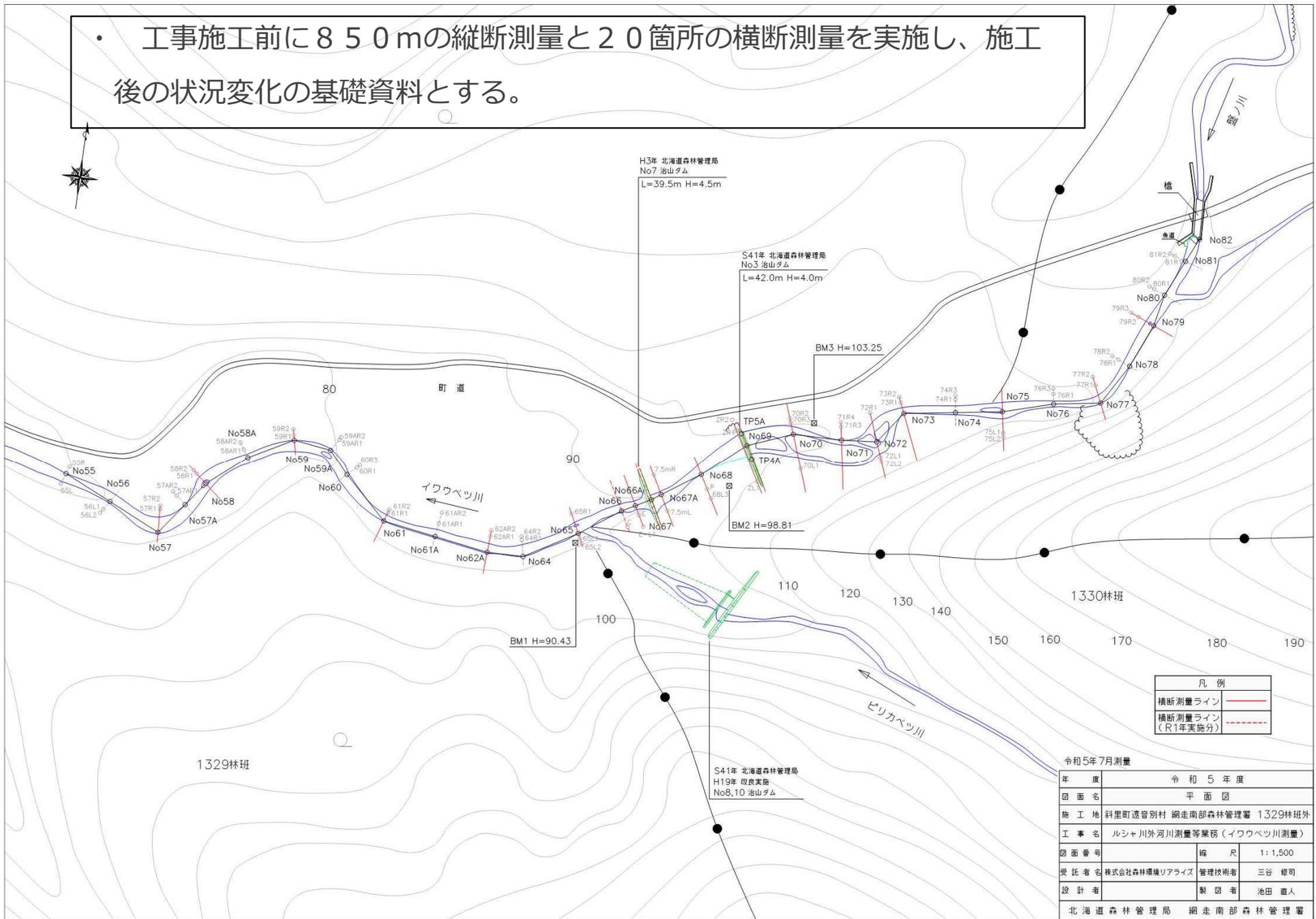


施工前後の比較写真 (下流側)



河川測量について

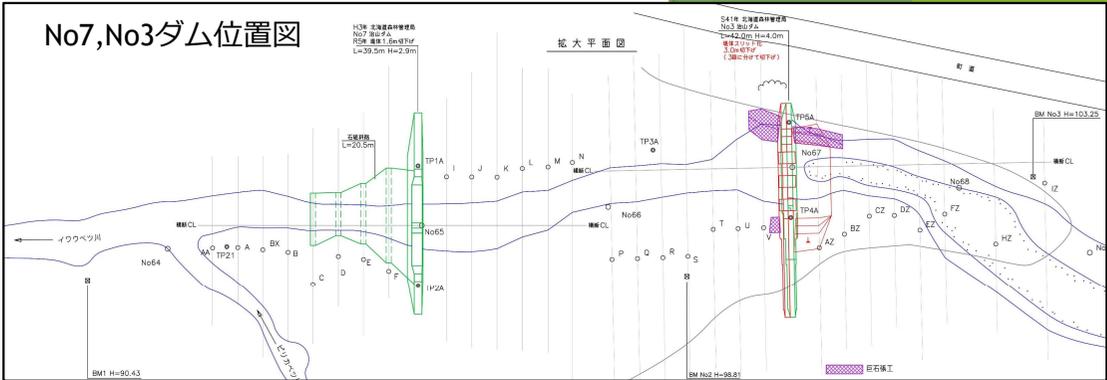
- 工事施工前に850mの縦断測量と20箇所の横断測量を実施し、施工後の状況変化の基礎資料とする。



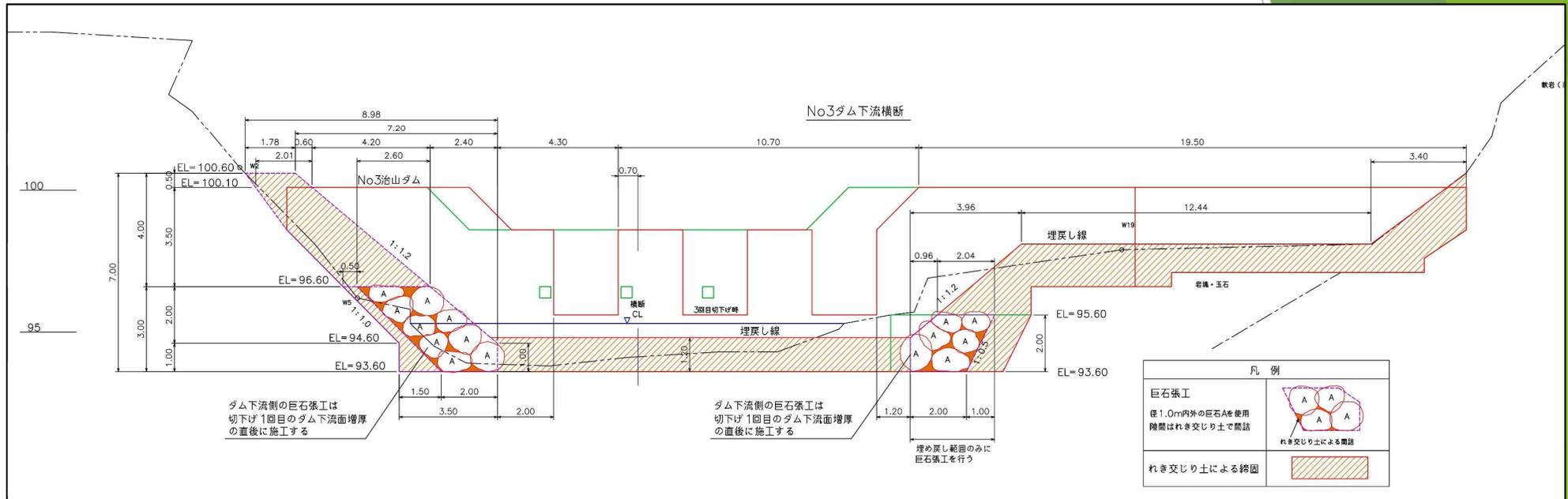
令和5年7月測量

年度	令和5年度
図面名	平面図
施工地	料里町遠音別村 網走南部森林管理署 1329林班外
工事名	ルシャ川外河川測量等業務(イワカベツ川測量)
図面番号	縮尺 1:1,500
受託者名	株式会社森林環境リアライズ 管理技術者 三谷 修司
設計者	製図者 池田 直人
北海道森林管理局 網走南部森林管理署	

No 3号ダムの改良について



No 3号ダムの改良について



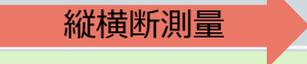
(工事関係)

- ・ 3号ダムに2.3m幅で3本のスリットを施工する。切り下げは1mずつ3回に分けて実施する。
(左岸側のスリットについては袖部の一部も取壊しを行う。)
- ・ 青斜線の部分にコンクリートを充填する。埋め戻しは切り下げ後の水流を考慮し巨石張工とする。
- ・ 右岸下流部の保護工についても、当初は練石積工を考えていましたが、コンクリートを使用しない巨石張工とする。
- ・ 施工時期については8月中旬から12月末までとする。

(測量関係)

- ・ 今年度実施した測量箇所について継続的に測量し、状況変化を観察する。
- ・ サケ科魚類の遡上調査、産卵床調査を実施する。

治山ダム改良スケジュール（案）について

ダムNo	令和5年度 (2023)	令和6年度 (2024)	令和7年度 (2025)	令和8年度 (2026)	令和9年度 (2027)
No7号ダム	 切下げ、石組斜路 				
No3号ダム		 堤体増厚 スリット（1回目） 下流側保護工	スリット（2回目）	スリット（3回目） 上流側保護工	
		 縦横断測量・改良効果検証等			

※なお、関係機関等との地元調整の結果及び年度毎の予算事情によりスケジュールの変更もありえる。